

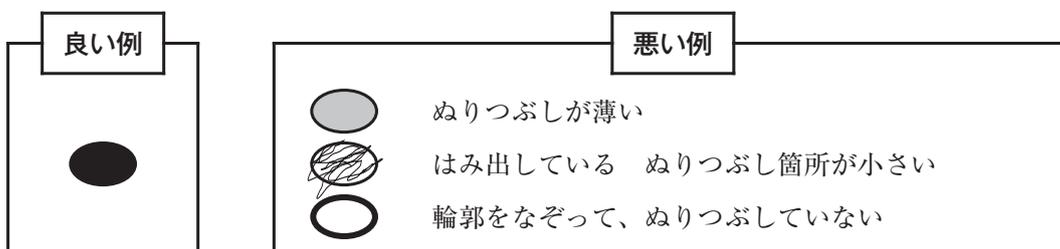
## 令和2年度

## 准看護師試験問題

指示があるまで開いてはいけません。

## 注意事項

- 1 解答用紙には「氏名」を忘れずに記入してください。
- 2 試験時間は、午後1時30分から午後4時までの2時間30分です。
- 3 解答は、必ず解答用紙（マークシート）に記入してください。
- 4 各問題には、1、2、3、4の四つの選択肢がありますが、1つだけを選び、解答欄  の中を濃く完全にぬりつぶしてください。



- 5 記入はすべてHBの鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。（ボールペンやフリクションペンで記入すると、採点されません。）
- 6 答えを修正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消してください。（消しあとが残っていると誤って採点される場合があります。）
- 7 試験時間中に発言をしてはいけません。また、用事があるときには手を挙げてください。

## 受験地（道府県）コード表

JIS 規格

コード	受験地	コード	受験地	コード	受験地
0 1	北海道	1 8	福井県	3 5	山口県
0 2	青森県	1 9	山梨県	3 6	徳島県
0 3	岩手県	2 0	長野県	3 7	香川県
0 4	宮城県	2 2	静岡県	3 8	愛媛県
0 5	秋田県	2 4	三重県	3 9	高知県
0 6	山形県	2 5	滋賀県	4 0	福岡県
0 7	福島県	2 6	京都府	4 1	佐賀県
0 9	栃木県	2 7	大阪府	4 2	長崎県
1 0	群馬県	2 8	兵庫県	4 3	熊本県
1 1	埼玉県	2 9	奈良県	4 4	大分県
1 2	千葉県	3 0	和歌山県	4 5	宮崎県
1 4	神奈川県	3 1	鳥取県	4 6	鹿児島県
1 5	新潟県	3 2	島根県	4 7	沖縄県
1 6	富山県	3 3	岡山県		
1 7	石川県	3 4	広島県		



問題 1 下垂体前葉ホルモンとその作用部位の組合せで、正しいのはどれか。

- 1 成長ホルモン ——— こっ たん骨 端
- 2 甲状腺刺激ホルモン ——— 副甲状腺
- 3 ゴナドトロピン ——— 乳 腺
- 4 プロラクチン ——— 卵 巢

問題 2 蝶番関節はどれか。

- 1 股関節
- 2 椎間関節
- 3 ちゅう肘 関節
- 4 肩関節

問題 3 アルカローシスになる病態について、正しいのはどれか。

- 1 ケトン体の異常増加
- 2 乳酸の異常増加
- 3 下痢による腸液の大量喪失
- 4 嘔吐による胃液の大量喪失

問題 4 中耳にないのはどれか。

- 1 こ しつ鼓 室
- 2 鼓 膜
- 3 じ かん耳 管
- 4 はん き かん半規管

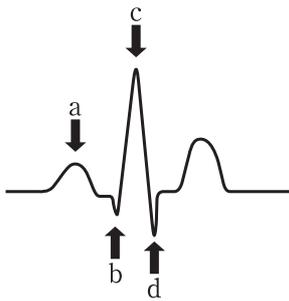
問題 5 副交感神経の働きについて、正しいのはどれか。

- 1 どうこうさんだい瞳孔散大
- 2 ぜんどう腸管蠕動運動の亢進
- 3 心拍数増加
- 4 末梢血管収縮

問題 6 血液について、正しいのはどれか。

- 1 赤血球の寿命は、約 30 日である。
- 2 血小板の寿命は、約 100 日である。
- 3 エリスロポエチンは、赤血球の産生に関与する。
- 4 ヘマトクリット値の基準範囲は、成人男性で 20～30 % である。

問題 7 心電図の R 波の波形はどれか。



- 1 a
- 2 b
- 3 c
- 4 d

問題 8 栄養素と消化酵素の組合せで、正しいのはどれか。

- 1 糖 質 —— アミラーゼ
- 2 脂 肪 —— トリプシン
- 3 たんぱく質 —— リパーゼ
- 4 炭水化物 —— ペプシン

問題 9 胃の構造について、正しいのはどれか。

- 1 胃の入口を幽門ゆうもんと呼ぶ。
- 2 胃の出口、十二指腸に移行する部分を噴門ふんもんと呼ぶ。
- 3 入口に近い最上部を胃底と呼ぶ。
- 4 筋層は、内斜・外縦の 2 層である。

問題 10 疾患と食事療法について、正しいのはどれか。

- 1 ネフローゼ症候群では、塩分の制限は必要ない。
- 2 虚血性心疾患の予防には、飽和脂肪酸を多めに摂る。
- 3 痛風の予防には、水分を制限する。
- 4 急性膵炎では、炭水化物を主体とした食事にする。

問題 11 日本人の食事摂取基準について、正しいのはどれか。

- 1 厚生労働省が策定し、毎年改定が行われる。
- 2 成人の推定エネルギー必要量は、基礎代謝量 (kcal/日) × 身体活動レベルで算定する。
- 3 平成 27 (2015) 年版では、18 歳以上の男性の塩分摂取目標量は、10.0 g/日未満である。
- 4 推定エネルギー必要量は、妊娠時でも変わらない。

問題 12 水とミネラルについて、正しいのはどれか。

- 1 カルシウム (Ca) は、骨や歯の硬い組織を形成する。
- 2 成人体重の約 80 % は水である。
- 3 ナトリウム (Na) は、酸・塩基平衡に関与しない。
- 4 カリウム (K) は、細胞外液中の主な陽イオンである。

問題 13 副腎皮質ステロイド薬の副作用について、誤っているのはどれか。

- 1 まんげつようがんぼう  
満月様顔貌
- 2 低血糖
- 3 胃潰瘍
- 4 こつそしょうしょう  
骨粗鬆症

問題 14 循環器疾患と治療薬の組合せで、誤っているのはどれか。

- 1 高血圧 ——— カルシウム拮抗薬
- 2 狭心症 ——— ニトログリセリン
- 3 房室ブロック ——— ジギタリス
- 4 心不全 ——— 利尿薬

問題 15 抗菌薬について、正しいのはどれか。

- 1 最小発育阻止濃度 (MIC) の値が高いほど抗菌力が強い。
- 2 病原菌の増殖を抑える作用を殺菌作用という。
- 3 ペニシリン系抗生物質の作用機序は、細菌細胞壁の合成を阻害することによる。
- 4 セフェム系抗生物質は、結核の治療に用いられる。

問題 16 脳・神経疾患の病態について、誤っているのはどれか。

- 1 脳梗塞は、小脳に好発する。
- 2 アルツハイマー型認知症は、病変として老人斑を認める。
- 3 硬膜外血腫は、頭蓋骨と硬膜との間にできた血腫である。
- 4 神経膠腫（グリオーマ）は、原発性脳腫瘍のなかで最も頻度が高い。

問題 17 循環障害について、正しいのはどれか。

- 1 塞栓症とは、血管内腔で血液が凝固することをいう。
- 2 塞栓症の原因で最も多いのは、脂肪である。
- 3 血栓は、動脈にしかできない。
- 4 梗塞とは、血流が途絶えたために組織が壊死に陥る現象をいう。

問題 18 呼吸器疾患について、正しいのはどれか。

- 1 気管支喘息は、発作的に気管支が拡張して気管支の内腔が広がって起きる。
- 2 肺塞栓症は、喫煙と関連する。
- 3 肺の腺がんは、肺門に近い部位に発生する中枢型である。
- 4 胸膜中皮腫（悪性中皮腫）は、石綿（アスベスト）の暴露と関連がある。

問題 19 浮腫の原因について、正しいのはどれか。

- 1 血管壁の透過性の低下
- 2 リンパ還流の障害
- 3 血漿膠質浸透圧の上昇
- 4 毛細血管内圧の低下

問題 20 アレルギーについて、正しいのはどれか。

- 1 I型アレルギーには、IgA抗体が関与する。
- 2 II型アレルギーには、食物アレルギーがある。
- 3 III型アレルギーには、全身性エリテマトーデスがある。
- 4 IV型アレルギーは、アナフィラキシー型反応である。

問題 21 消化器疾患について、正しいのはどれか。

- 1 逆流性食道炎は、食道の上部に発生することが多い。
- 2 胃がんはその進み具合により、早期胃がんと進行胃がんに分けられる。
- 3 膵炎の原因は、ウイルスの感染によるものが多い。
- 4 大腸がんは、上行結腸に発生することが多い。

問題 22 病原微生物について、正しいのはどれか。

- 1 大腸菌は、グラム陽性球菌である。
- 2 真菌は、日和見感染の原因となり得る。
- 3 クラミジアは、細菌より大きい。
- 4 ウイルスは、人工培地で培養できる。

問題 23 予防接種について、正しいのはどれか。

- 1 生ワクチンは、不活化ワクチンに比べて、持続性は短い。
- 2 MR ワクチンは、麻疹・水痘の2種混合ワクチンである。
- 3 ヒブワクチン（Hib ワクチン）は、定期接種に定められている。
- 4 インフルエンザワクチンは、1回の接種で生涯免疫が得られる。

問題 24 消毒について、正しいのはどれか。

- 1 ポビドンヨード（イソジン<sup>®</sup>）は、手術野の消毒に用いられる。
- 2 グルタラールは、手指消毒に用いられる。
- 3 次亜塩素酸ナトリウムは、ウイルスには無効である。
- 4 アルコールは、芽胞にも有効である。

問題 25 リスボン宣言で明文化されたのはどれか。

- 1 インフォームドコンセント
- 2 医師の人道的あり方
- 3 人体実験の禁止
- 4 患者の自己決定権

問題 26 倫理的ジレンマの基本的な対応方法について、適切なのはどれか。

- 1 AかBかに二極化させない。
- 2 選択肢を狭くする。
- 3 想像力の届く範囲を狭くする。
- 4 自己正当化を急ぐ。

問題 27 フィンクの危機モデルで、最初にみられるのはどれか。

- 1 防衛的退行
- 2 取り引き
- 3 衝 撃
- 4 受 容

問題 28 病気の子どもをもつ家族について、適切でないのはどれか。

- 1 乳児期に発病した場合は、現状を受け入れやすい。
- 2 母親は、子どもの病気に対する自責の念や罪悪感を抱きやすい。
- 3 過保護にしている場合は、成長発達に沿った対応が難しくなる。
- 4 患者が思春期の場合には、接し方に戸惑う状況がある。

問題 29 慢性期の患者に期待する心理反応はどれか。

- 1 アイデンティティの向上
- 2 セルフ・エフィカシーの向上
- 3 マタニティブルーズの出現
- 4 アレキシサイミアの出現

問題 30 医療保険はどれか。

- 1 国民健康保険
- 2 国民年金保険
- 3 労働者災害補償保険
- 4 介護保険

問題 31 健康日本 21（第2次）に示される基本的な方向はどれか。

- 1 平均寿命の延伸
- 2 生活習慣病の発症予防
- 3 感染症の予防
- 4 自殺の減少

問題 32 看護職員の業務従事者届について、正しいのはどれか。

- 1 厚生労働大臣に届け出る。
- 2 届出は義務である。
- 3 根拠法令は、看護師等の人材確保の促進に関する法律である。
- 4 毎年12月31日現在における届出を行う。

問題 33 医師の指示のもとに、嚥下訓練を業とする職種はどれか。

- 1 作業療法士
- 2 理学療法士
- 3 臨床工学技士
- 4 言語聴覚士

問題 34 褥瘡<sup>じよくそう</sup>予防ケアについて、適切なのはどれか。

- 1 局所の圧迫継続時間を5時間以内にとどめる。
- 2 最も体圧分散に効果がある体位は、10度側臥位<sup>そくがい</sup>である。
- 3 ギャッチアップ30度以上の場合、ずれの力が発生しやすい。
- 4 褥瘡<sup>じよくそう</sup>発生の危険因子の評価は、発赤が生じてから行う。

問題 35 看護過程について、正しいのはどれか。

- 1 構成要素は、アセスメント、看護問題の明確化、評価からなる。
- 2 看護問題が複数ある場合は、優先順位を決定する。
- 3 看護目標の文章表現は、看護師を主語にする。
- 4 評価は、患者の退院後に行う。

問題 36 臥床患者のリネン交換について、正しいのはどれか。

- 1 ランドリーボックスは、枕元に置く。
- 2 リネンを引き出す時は、足元から頭部にかけて行う。
- 3 下シーツは、外側に丸めてはずす。
- 4 しわがないように、引っ張りながら行う。

問題 37 言語的コミュニケーションはどれか。

- 1 うめき
- 2 身ぶり
- 3 表情
- 4 筆談

問題 38 バイタルサインについて、正しいのはどれか。

- 1 体温は測定部位により、直腸・腋窩・口腔の順に高くなる。
- 2 マンシュートの幅が狭いと、収縮期血圧は低くなる。
- 3 麻痺がある場合、脈拍は健側で測定する。
- 4 1分間に9回以下の呼吸を減呼吸という。

問題 39 食事の介助について、適切なのはどれか。

- 1 口から食べられないときは、速やかに経管栄養に切り替える。
- 2 誤嚥防止のため上半身を挙上し、頸部前屈位を基本とする。
- 3 食事の形態は、変えてはいけない。
- 4 食物は、看護師のペースで口に入れる。

問題 40 入浴の介助について、適切なのはどれか。

- 1 脱衣室・浴室の室温は、30℃に調整する。
- 2 入浴には、筋肉を収縮させる効果がある。
- 3 むるめの湯は、皮膚の血管を収縮し、血圧を上げる。
- 4 入浴後は、水分補給をすすめる。

問題 41 筋肉内注射について、適切なのはどれか。

- 1 中殿筋<sup>ちゅうでんきん</sup>や上腕三角筋が選択されることが多い。
- 2 静脈内注射より、吸入速度が速い。
- 3 針の刺入<sup>しにゅう</sup>角度は、10～30度にする。
- 4 注射針は、18Gを使用する。

問題 42 痰が貯留している患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 室内は、湿度を下げてできるだけ乾燥させる。
- 2 痰の粘稠度<sup>ねんちゅうど</sup>が高い場合は、水分摂取を促す。
- 3 口腔ケアは、行わない。
- 4 痰の貯留部位が下になるよう、体位をとる。

問題 43 排泄について、誤っているのはどれか。

- 1 便器は、肛門部が中心になるように挿入する。
- 2 ベッド上での排便時の体位は、仰臥位<sup>ぎょうが い</sup>にする。
- 3 排便時は、できるだけ患者を1人にする。
- 4 排泄物を処理した後の便器は、洗浄・消毒する。

問題 44 車椅子の移送について、正しいのはどれか。

- 1 車椅子は、ベッドに対して90度の位置につける。
- 2 急な下り坂では、前を向いてゆっくり降りる。
- 3 エレベーターに乗る場合は、原則として前向きに進む。
- 4 段差を上がる時は、ティッピングレバーを踏み前輪を持ち上げる。

問題 45 看護記録について、正しいのはどれか。

- 1 記憶や推測を基に、記載する。
- 2 訂正するときは、訂正前の記載は残さない。
- 3 記録者の署名が必要である。
- 4 看護記録の保管は、5年間である。

問題 46 BMI について、誤っているのはどれか。

- 1 体格を表す指数である。
- 2 算出方法は、体重 (kg) /身長 (m)<sup>2</sup> である。
- 3 判定基準では、22 以上が肥満である。
- 4 判定基準では、18.5 未満が低体重 (やせ) である。

問題 47 菴法<sup>あんぼう</sup>について、誤っているのはどれか。

- 1 冷菴法<sup>れいあんぼう</sup>と温菴法<sup>おんあんぼう</sup>に大別される。
- 2 湯たんぽ使用時は、足元から 10 cm 程度離す。
- 3 氷枕<sup>ひょうちん</sup>には、1/2 から 2/3 程度、氷を入れる。
- 4 ゴム製の湯たんぽには、80℃ のお湯を入れる。

問題 48 マズローの欲求 (ニード) の階層について、正しいのはどれか。

- 1 自己実現のニードは、自分の可能性を最大限に発揮したい欲求である。
- 2 生理的ニードは、危機回避の欲求である。
- 3 承認のニードは、所属と愛情の欲求である。
- 4 安全のニードは、他者を尊重することである。

問題 49 個人防護具 (PPE) について、正しいのはどれか。

- 1 ケアや処置を行う病室に入ってから着用する。
- 2 主に、手袋・ガウン・マスク・ゴーグルを指す。
- 3 マスクは、ブリーツが上向きになる面が表である。
- 4 ガウンを脱ぐときは、袖口の外側をひっぱり脱ぐ。

問題 50 成人の一次救命処置について、正しいのはどれか。

- 1 下顎を挙上して気道確保をする。
- 2 胸骨圧迫<sup>ぎょうがい</sup>は仰臥位とし、胸骨の上半分を圧迫する。
- 3 交代要員がいるときには、10 分おきに交代する。
- 4 AED (自動体外式除細動器) は、医師の指示で行う。

問題 51 グリセリン浣腸について、誤っているのはどれか。

- 1 浣腸実施時の体位は、左側臥位そくがいがよい。
- 2 カテーテル挿入時は、口呼吸をするよう指導する。
- 3 浣腸液は、45～47℃が最も安全である。
- 4 グリセリン液をゆっくり注入する。

問題 52 磁気共鳴画像（MRI）について、誤っているのはどれか。

- 1 放射線被曝がある。
- 2 検査中は、体を動かさないように説明する。
- 3 時計・磁気カードなど、金属製品をはずす。
- 4 閉塞による恐怖感を感じることもある。

問題 53 第三次予防について、正しいのはどれか。

- 1 がん検診
- 2 健康診断
- 3 予防接種
- 4 リハビリテーション

問題 54 死後硬直が始まるのはいつか。

- 1 直後
- 2 2～3時間後
- 3 5～6時間後
- 4 12時間後

問題 55 診察を受ける患者の看護について、誤っているのはどれか。

- 1 医師と患者間の情報が正しく伝わるようにする。
- 2 医師による問診時は、患者のそばで観察を行う。
- 3 呼吸困難がある患者の診察時は、シムス位にする。
- 4 肛門・直腸の診察時は、碎石位さいせきいにする。

問題 56 ヒュー・ジョーンズの分類で、会話、衣類の着脱に息切れがみられるのはどれか。

- 1 II 度
- 2 III 度
- 3 IV 度
- 4 V 度

問題 57 急性期にある患者の看護の特徴について、正しいのはどれか。

- 1 症状の経過が長期である。
- 2 状態の変化がゆるやかである。
- 3 医療の必要度は低い。
- 4 生活行動においては依存度が高い。

問題 58 ボディメカニクスについて、正しいのはどれか。

- 1 支持基底面<sup>しじきていめん</sup>を狭くする。
- 2 対象者と看護者の重心を離す。
- 3 対象者の身体を小さくまとめる。
- 4 平面で移動する場合は、摩擦を大きくする。

問題 59 医療法上、有床診療所がもてる最大の病床数はどれか。

- 1 9 床
- 2 19 床
- 3 29 床
- 4 39 床

問題 60 患者誤認防止対策について、適切でないのはどれか。

- 1 リストバンドや診察券の ID を機器で確認する。
- 2 患者本人にフルネームを名乗ってもらう。
- 3 ベッドネームで患者の氏名を確認する。
- 4 同姓同名の患者は、患者の違い・特徴を明示する。

問題 61 急性期の患者に比べて、慢性期の患者に現れやすい心理はどれか。

- 1 不安
- 2 死の恐怖
- 3 不信
- 4 パニック（混乱）

問題 62 看護活動における教育的援助について、適切なのはどれか。

- 1 行動の変容を期待する。
- 2 誰にでも同じように行う。
- 3 知識を一方向的に教える。
- 4 家族は対象外である。

問題 63 循環血液量減少性（出血性）ショック状態の患者の特徴について、正しいのはどれか。

- 1 徐脈
- 2 尿量増加
- 3 血圧低下
- 4 顔面紅潮こうちよう

問題 64 略語の意味について、正しいのはどれか。

- 1 ADL とは、手段的日常生活動作のことである。
- 2 BLS とは、二次救命処置のことである。
- 3 CCU とは、新生児集中治療室のことである。
- 4 ROM とは、関節可動域のことである。

問題 65 無菌操作について、正しいのはどれか。

- 1 鑷子せつし立てから出し入れする際は、鑷子の先端せつしを閉じておく。
- 2 無菌操作の作業環境は、腰よりも低い場所が適切である。
- 3 綿球の受け渡しは、介助者の鑷子せつしを処置者の鑷子せつしより下にする。
- 4 処置前の滅菌手袋に触れてよい部分は、手袋の外側である。

問題 66 硬膜外麻酔について、正しいのはどれか。

- 1 頭部・顔面の手術の麻酔に使用する。
- 2 穿刺は主に座位で行う。
- 3 希望する脊髄分節の麻酔が行える。
- 4 脊髄クモ膜下麻酔に比べて、少量の局所麻酔薬で行える。

問題 67 高濃度の酸素を吸入するのに、適切なのはどれか。

- 1 鼻カニューレ
- 2 フェイスマスク
- 3 ベンチュリーマスク
- 4 リザーバマスク

問題 68 病床環境について、正しいのはどれか。

- 1 病床の環境整備の際は、換気を行う。
- 2 病室の人工照明は、50 lx 以下が望ましい。
- 3 間接照明は、光の利用率が大きく、経済的である。
- 4 病室の音環境は、100 dB 以下が望ましい。

問題 69 寝衣の素材について、誤っているのはどれか。

- 1 通気性、保温力のあるものを選ぶ。
- 2 吸湿性のよいものを選ぶ。
- 3 帯電性のあるものを選ぶ。
- 4 皮膚を刺激しない、肌ざわりのよいものを選ぶ。

問題 70 睡眠の援助について、適切でないのはどれか。

- 1 騒音や雑音を出さないようにする。
- 2 空腹を避けるように説明する。
- 3 入眠前に、熱いお湯に入浴するようすすめる。
- 4 足浴を行う。

問題 71 支持基底面しじきていめんが広がる体位はどれか。

- 1 仰臥位ぎょうがい
- 2 側臥位そくがい
- 3 シムス位
- 4 長座位ちやうざい

問題 72 抑うつのある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 異常な心理反応の1つである。
- 2 病的な場合は、うつ病と診断される。
- 3 明るく励ますことが症状緩和に有効である。
- 4 自殺の心配はない。

問題 73 臨死期にあらわれる身体的変化について、誤っているのはどれか。

- 1 チェーン-ストークス呼吸
- 2 四肢末梢の冷感
- 3 意識レベルの低下
- 4 筋の緊張

問題 74 坐薬挿入時の援助について、誤っているのはどれか。

- 1 挿入時の体位は、左側臥位そくがいにする。
- 2 挿入しやすいよう、腹部に力を入れるよう指導する。
- 3 成人の場合は、肛門から5 cm 程度奥に挿入する。
- 4 挿入後は、しばらく仰臥位ぎょうがいのままいるよう指導する。

問題 75 中心静脈カテーテルが挿入されている患者の援助について、適切なのはどれか。

- 1 排尿は、ベッド上で行う。
- 2 シャワー浴は、禁止する。
- 3 刺入部しにゅうぶの発赤・腫脹を観察する。
- 4 ドレッシングフィルムは、毎日交換する。

問題 76 地域包括支援センターの業務について、誤っているのはどれか。

- 1 介護予防ケアマネジメント
- 2 訪問看護
- 3 高齢者虐待の早期発見と予防
- 4 高齢者と家族の相談・支援

問題 77 眼科の治療・処置に伴う看護について、適切なのはどれか。

- 1 洗眼は、角膜に水が当たるようにする。
- 2 軟膏は綿棒（硝子棒）の先につけ、下眼瞼<sup>かがんけん</sup>を軽く引き、円蓋部に入れる。
- 3 涙管ブジー挿入時は、点眼麻酔後、側臥位<sup>そくがい</sup>で行う。
- 4 光凝固療法時、看護師は患者の横に立ち介助する。

問題 78 網膜剥離<sup>もうまくはくり</sup>について、正しいのはどれか。

- 1 夜盲になる。
- 2 水晶体が混濁する。
- 3 物がゆがみ、視力が低下する。
- 4 眼球が突出する。

問題 79 自然気胸について、正しいのはどれか。

- 1 男性に比べて、若い女性に多く発症する。
- 2 突然の胸痛や呼吸困難が出現する。
- 3 好発部位は肺底部である。
- 4 手術療法が第一選択である。

問題 80 呼吸困難時の看護について、適切なのはどれか。

- 1 仰臥位<sup>ぎょうがい</sup>を保つ。
- 2 SpO<sub>2</sub> が 98 % を下回ると、酸素療法の適応になる。
- 3 気道に痰の貯留を確認したら、排痰法<sup>はいたん</sup>や吸引を行う。
- 4 口をあけて、浅く速い呼吸を促す。

問題 81 歯・口腔疾患の患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 腫脹部位には、温罨法おんあんぼうを行う。
- 2 抜歯後の出血がある場合は、圧迫止血をする。
- 3 開口障害のある患者の食事は、一口量を少なくし、やわらかいものを選択する。
- 4 口臭のある患者には、適切なブラッシング方法を指導する。

問題 82 脳内出血について、正しいのはどれか。

- 1 高血圧とは、関連しない。
- 2 前兆があることが多い。
- 3 好発部位は、小脳である。
- 4 確定診断には、CT が有効である。

問題 83 心臓カテーテル検査時の看護について、適切なのはどれか。

- 1 検査直前の食事や飲水の制限はない。
- 2 検査中は、不整脈の出現に注意して、モニター観察を行う。
- 3 検査中は、多少の痛みはあるが、我慢するよう説明する。
- 4 検査後は、穿刺部位の圧迫固定は必要ない。

問題 84 潰瘍性大腸炎の患者への説明について、適切なのはどれか。

- 1 食事療法の必要はない。
- 2 精神的ストレスが再燃に影響する。
- 3 治癒が期待できる。
- 4 感染予防に留意した生活は、必要ない。

問題 85 軟膏処置について、正しいのはどれか。

- 1 熱い湯のシャワー浴で、皮膚の汚れや古い薬剤を落とす。
- 2 乳剤性軟膏は刺激が少なく、びらんや湿潤しつじゅん面への使用に適している。
- 3 ステロイド外用薬は、強さによる区分はない。
- 4 密封療法は、ステロイド外用薬などを塗擦後、ラップなどで密封する。

問題 86 がん患者の治療・看護について、適切なのはどれか。

- 1 がん治療は、手術療法と放射線療法のいずれかを選択する。
- 2 がん治療は、インフォームドコンセントが重要である。
- 3 非固形がんは、手術療法が第一選択である。
- 4 放射線宿酔は、放射線照射開始早期にはみられない。

問題 87 多発性骨髄腫<sup>こつぜい</sup>について、正しいのはどれか。

- 1 血清中に、Mタンパクが検出される。
- 2 低カルシウム血症を合併する。
- 3 骨折することは、少ない。
- 4 基本的な治療は、手術療法である。

問題 88 成人期のアトピー性皮膚炎について、正しいのはどれか。

- 1 遺伝的素因がない。
- 2 IgA が上昇する。
- 3 乾燥性の苔癬化<sup>たいせん</sup>がみられる。
- 4 ステロイド外用薬は無効である。

問題 89 前立腺肥大症について、正しいのはどれか。

- 1 70歳以前の発症はない。
- 2 最初に出現する症状は、排尿痛である。
- 3 症状が進行すると尿閉を起こす。
- 4 放射線治療を行う。

問題 90 パッチテストについて、正しいのはどれか。

- 1 接触性皮膚炎の原因物質を特定する。
- 2 皮膚に貼布<sup>ちようふ</sup>して、24時間後の皮膚反応を見る。
- 3 貼布<sup>ちようふ</sup>部位は、前腕屈側や腹部である。
- 4 絆創膏<sup>ばんそうこう</sup>をはがした直後に判定する。

問題 91 感染症について、誤っているのはどれか。

- 1 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律により、1～5類に分類されている。
- 2 インフルエンザは、1類感染症である。
- 3 感染の成立要因は、感染源、感染経路、感受性のある宿主である。
- 4 感染を媒介しないよう、个人防护具（PPE）を適切に使用する。

問題 92 膀胱腫瘍について、正しいのはどれか。

- 1 ほとんどが悪性である。
- 2 自覚症状は、無尿である。
- 3 確定診断は、主にCTで行う。
- 4 治療は、放射線療法を第一選択とする。

問題 93 月経について、正しいのはどれか。

- 1 月経周期が25日以上の場合を、希発月経という。
- 2 過多月経とは、経血量が500 mL以上のものをいう。
- 3 25歳以上になっても初経がみられない場合を、原発性無月経という。
- 4 月経困難症とは、月経に随伴して起こる病的症状のあるものをいう。

問題 94 29歳の男性。交通事故によって左下肢に外傷を受け、左大腿部切断術の適応となった。  
看護について、適切でないのはどれか。

- 1 手術直後は、全身状態、手術創を観察する。
- 2 左股関節の屈曲位を保持する。
- 3 断端部の浮腫予防のため、弾性包帯を巻く。
- 4 手術後早期から、筋力増強訓練を行う。

問題 95 ジャパン・コマ・スケール（JCS）のⅡ-20の評価について、正しいのはどれか。

- 1 痛み刺激に対して、払いのけるような動作をする。
- 2 痛み刺激を加えつつ呼びかけを繰り返すと、辛うじて開眼する。
- 3 大きな声または体を揺さぶることにより、開眼する。
- 4 普通の呼びかけで、容易に開眼する。

問題 96 低酸素血症でみられる症状はどれか。

- 1 チアノーゼ
- 2 悪心・嘔吐
- 3 徐脈
- 4 手指の振戦

問題 97 性感染症患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 治療終了後まで、入浴を禁止する。
- 2 パートナーの治療は、不要であると説明する。
- 3 ナプキンは、1日1回の交換でよいと指導する。
- 4 外用薬は、爪を切り清潔な手で行うよう指導する。

問題 98 耳鼻咽喉科疾患について、正しいのはどれか。

- 1 滲出性<sup>しんしゅつせい</sup>中耳炎は、鼓膜切開し、換気チューブを留置する。
- 2 メニエール病は、耳痛が主症状である。
- 3 ベル麻痺は、内耳神経麻痺である。
- 4 副鼻腔炎<sup>さくせい</sup>は、嗄声が主症状である。

問題 99 中耳炎について、適切なのはどれか。

- 1 乳幼児に好発する。
- 2 耳鳴りや難聴は、生じない。
- 3 鼻汁があれば、鼻を強くかむように指導する。
- 4 運動療法をすすめる。

問題 100 狭心症について、正しいのはどれか。

- 1 労作時に、胸痛が生じるものを異型狭心症という。
- 2 胸痛は、30分以上持続する。
- 3 危険因子には、肥満や糖尿病、喫煙がある。
- 4 ニトログリセリン錠の舌下投与は効果がない。

問題 101 食道がんについて、誤っているのはどれか。

- 1 男女比は、圧倒的に男性が多い。
- 2 喫煙者や飲酒家に多い。
- 3 わが国では、胸部中部食道がんが多い。
- 4 早期から嚥下障害を認める。

問題 102 胃がんの転移について、正しいのはどれか。

- 1 ダグラス<sup>か</sup>窩への転移を、ウィルヒョウ転移という。
- 2 左鎖骨<sup>じょうか</sup>上窩への転移を、シュニツラー転移という。
- 3 腹膜への転移は、播種<sup>はしゅ</sup>性転移である。
- 4 臍臓への転移を、クルッケンベルグ（クルーケンベルグ）転移という。

問題 103 職業性疾病はどれか。

- 1 デング熱
- 2 心筋梗塞
- 3 塵肺
- 4 結核

問題 104 検査法と測定項目の組合せで、正しいのはどれか。

- 1 パルスオキシメーター —— 動脈血二酸化炭素分圧 (PaCO<sub>2</sub>)
- 2 動脈血ガス分析 —— 動脈血水素イオン濃度 (pH)
- 3 スパイロメータ —— 心拍出量
- 4 ウロダイナミクス検査 —— 過換気症候群の程度

問題 105 低血糖を起こした患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 経口摂取が可能であれば、砂糖 10 g を服用させる。
- 2 経口摂取ができない場合は、50 % ブドウ糖液を静脈内投与する。
- 3 対処後、1 時間後に血糖を測定する。
- 4 患者の心理反応を観察し、安心感を与えるように対応する。

問題 106 髄膜刺激症状について、誤っているのはどれか。

- 1 羞明<sup>しゅうめい</sup>
- 2 項部硬直<sup>こうぶ</sup>
- 3 回転性めまい
- 4 ケルニツヒ徴候

問題 107 糖尿病について、正しいのはどれか。

- 1 HbA1c は、過去 1～2 か月間の平均血糖値の指標である。
- 2 2型糖尿病に遺伝因子は関与しない。
- 3 治療開始前の眼底検査は不要である。
- 4 糖尿病と診断されたら糖負荷試験（75 gOGTT）を行う。

問題 108 がんの化学療法による有害反応について、正しいのはどれか。

- 1 悪心、嘔吐はみられない。
- 2 骨髄抑制<sup>こつずい</sup>は、投与直後に出現する。
- 3 治療開始後 2 日ほどで、脱毛が始まる。
- 4 白血球の減少により、易感染状態となる。

問題 109 経尿道的前立腺切除手術後の看護について、適切なのはどれか。

- 1 尿道留置カテーテルは、術後、尿の流出を確認したら抜去する。
- 2 尿失禁に対し、骨盤底筋体操をすすめる。
- 3 できるだけ長く、座位で過ごすよう説明する。
- 4 水分摂取は、必要最小限にするよう説明する。

問題 110 強皮症<sup>きょうひしょう</sup>の看護について、適切なのはどれか。

- 1 低エネルギー食をすすめる。
- 2 再燃することはないと説明する。
- 3 関節を動かさないように説明する。
- 4 寒冷刺激を避けるように説明する。

問題 111 熱傷について、正しいのはどれか。

- 1 受傷面積の簡便な算定には、9の法則を用いる。
- 2 第Ⅰ度熱傷は、水泡がみられる。
- 3 第Ⅱ度熱傷は、黒色壊死がみられる。
- 4 第Ⅲ度熱傷は、疼痛が激しい。

問題 112 標準予防策について、正しいのはどれか。

- 1 手袋使用時は、手指衛生は不要である。
- 2 粘膜や傷のある皮膚に触るときには、手袋を着用する。
- 3 使用後の注射針は、リキャップをする。
- 4 N95マスクを使用する。

問題 113 アルツハイマー型認知症の中核症状について、正しいのはどれか。

- 1 暴力・暴言
- 2 異食
- 3 妄想
- 4 記憶障害

問題 114 高齢者の口腔ケアについて、適切なのはどれか。

- 1 経口摂取できない場合は、不要である。
- 2 肺炎などの感染症予防に効果がある。
- 3 就寝時、義歯はハンカチに包んで保管する。
- 4 自分でできる高齢者は、全て本人に任せてよい。

問題 115 後期高齢者の区分について、正しいのはどれか。

- 1 60歳以上
- 2 65歳以上
- 3 70歳以上
- 4 75歳以上

問題 116 高齢者の生活環境の整備について、適切なのはどれか。

- 1 転落予防のため、ベッドの高さは低ければ低いほどよい。
- 2 室温を一定に保つため、居室の換気は行わない。
- 3 冬場は、トイレや脱衣所の温度差を少なくする。
- 4 夜間は全ての電灯を消し暗くする。

問題 117 高齢者とのコミュニケーションについて、誤っているのはどれか。

- 1 はっきりと明瞭に話す。
- 2 心理面の理解に努める。
- 3 高い音域で話すように心掛ける。
- 4 適切な補助具の使用を促す。

問題 118 高齢者の手術について、正しいのはどれか。

- 1 手術例は減少している。
- 2 術後合併症は、消化器合併症が高頻度である。
- 3 手術が誘因となって起きる廃用性症候群の発生頻度は少ない。
- 4 術後の精神症状では、せん妄が起こりやすい。

問題 119 老年期における4つの喪失について、誤っているのはどれか。

- 1 社会的役割
- 2 身体・精神的機能
- 3 経済力
- 4 自我の統合

問題 120 フレイルについて、正しいのはどれか。

- 1 体重減少がみられる。
- 2 筋力低下はない。
- 3 意欲の減退はない。
- 4 疾患の悪化には関連しない。

問題 121 介護老人福祉施設における看護について、誤っているのはどれか。

- 1 生活ニーズを優先する視点を基本とする。
- 2 尊厳を重視した「個人に対するアプローチ」が重要である。
- 3 普段の健康管理が、障害の重度化の予防につながる。
- 4 看取りは、施設ではなく医療機関が望ましい。

問題 122 80歳の男性。脳梗塞発症後2週が経過し、座位保持が可能になった段階。構音障害がみられ、回復期リハビリテーション病棟に転棟した。  
看護について、適切なのはどれか。

- 1 1人でトイレに行くように指導する。
- 2 言語聴覚士と訓練状況を共有する。
- 3 食事形態の制限はない。
- 4 めまいやしびれが出現しても、心配ないと説明する。

問題 123 検査を受ける高齢者への看護について、適切なのはどれか。

- 1 検査室の看護師に、患者の障害の有無を申し送る。
- 2 看護師のペースで検査目的を説明する。
- 3 検査開始後は、苦痛の訴えよりも検査の進行を優先する。
- 4 薬剤を使用した検査後の観察は不要である。

問題 124 まんせいへいそくせいはいっかん慢性閉塞性肺疾患（COPD）について、正しいのはどれか。

- 1 喫煙は、病気の進行に影響しない。
- 2 気道感染症に罹患すると、重症化することがある。
- 3 重症になっても、呼吸機能の悪化はみられない。
- 4 症状が安定すれば、呼吸器リハビリテーションは行わなくてもよい。

問題 125 高齢者の不眠時の看護について、適切なのはどれか。

- 1 日中の午睡は、起こさなくてよい。
- 2 就寝直前まで、疲れるような作業をすすめる。
- 3 睡眠薬は、看護師の判断で出してよい。
- 4 就寝前に、足浴やマッサージを試みる。

問題 126 血管性認知症について、正しいのはどれか。

- 1 男性よりも女性に多い。
- 2 症状は、段階的に悪化する。
- 3 麻痺、歩行障害、嚥下障害はみられない。
- 4 幻視がみられる。

問題 127 小児の生理的特徴について、適切なのはどれか。

- 1 胎盤を介して、母体内の IgG が、胎児内に移行する。
- 2 便は、生後 8 日頃から移行便となる。
- 3 循環血液量は、乳幼児では体重の 1/13 程度である。
- 4 乳児の体内水分量は、体重の 50 % である。

問題 128 熱性痙攣について、正しいのはどれか。

- 1 6 歳以上の小児に好発する。
- 2 解熱時に起こりやすい。
- 3 反復する場合は、予防的にジアゼパム坐薬を用いる。
- 4 てんかんには移行しない。

問題 129 離乳食について、正しいのはどれか。

- 1 離乳の開始時期は、3～4 か月である。
- 2 新しい食品を始めるときは、1 さじずつ与える。
- 3 はちみつは、早くから与える。
- 4 ミルクや母乳は、離乳食が始まったら、量を減らす。

問題 130 幼児の救急処置について、適切なのはどれか。

- 1 胸の厚みの 1/5 の深さまで圧迫を行う。
- 2 胸骨圧迫と人工呼吸を 3 : 1 の割合で行う。
- 3 1 分間に 100～120 回の速さで行う。
- 4 二本指圧迫法で行う。

問題 131 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防に関する説明について、適切なのはどれか。

- 1 「両親の喫煙とは、関係がありません。」
- 2 「できるだけ母乳で育てましょう。」
- 3 「生後2か月では、危険性が少ないので、心配はないでしょう。」
- 4 「うつぶせ寝で育てるようにしましょう。」

問題 132 先天性代謝異常症はどれか。

- 1 フェニルケトン尿症
- 2 ダウン症候群
- 3 クラインフェルター症候群
- 4 マルファン症候群

問題 133 流産の分類において、妊娠が継続できる可能性があるのはどれか。

- 1 進行流産
- 2 切迫流産
- 3 不全流産
- 4 稽留<sup>けいりゅう</sup>流産

問題 134 リプロダクティブヘルス／ライツについて、正しいのはどれか。

- 1 私生活と仕事が調和あるいは両立している状態のことである。
- 2 母子保健の方向性を示す国民運動計画のことである。
- 3 配偶者や恋人の間で振るわれる暴力のことである。
- 4 性と生殖に関する健康と権利のことである。

問題 135 胎児付属物について、正しいのはどれか。

- 1 胎盤は、妊娠10週までには完成する。
- 2 臍帯<sup>さいたい</sup>の中には、1本の臍動脈と2本の臍静脈がある。
- 3 卵膜は、脱落膜・絨毛膜<sup>じゅうもう</sup>・羊膜の3層からなる。
- 4 羊水は、弱酸性である。

問題 136 28歳の初産婦。妊娠36週で妊婦健康診査に来院。レオポルド触診法にて頭位・第1胎向、超音波ドップラー法にて胎児心拍数を聴取し、132/分と確認した。  
説明について、正しいのはどれか。

- 1 「正期産の週数になりました。」
- 2 「背は母体の右側にあります。」
- 3 「胎児心拍は、頰脈です。」
- 4 「妊婦健康診査は、1週間に1回受けて下さい。」

問題 137 周産期の評価についての説明で、誤っているのはどれか。

- 1 アプガースコアは、出生時の新生児の健康状態を評価する方法である。
- 2 ビショップスコアは、新生児の呼吸障害の程度を評価する方法である。
- 3 フリードマン曲線は、分娩の進行状態をグラフにしたものである。
- 4 ノンストレステストは、胎児の状態を評価する方法である。

問題 138 陣痛について、正しいのはどれか。

- 1 10分おきに規則正しく起こる子宮収縮を、分娩陣痛という。
- 2 エストロゲンの作用で陣痛が増強する。
- 3 陣痛発作が持続している時間のことを、陣痛周期という。
- 4 後陣痛は、経産婦よりも初産婦に痛みを訴える者が多い。

問題 139 エリクソンによる学童期の発達課題について、正しいのはどれか。

- 1 信 頼 対 不 信
- 2 自律性 対 恥と疑惑
- 3 勤 勉 対 劣等感
- 4 同一性 対 同一性混乱

問題 140 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づくサービスで、誤っているのはどれか。

- 1 行動援護
- 2 訪問看護
- 3 自立訓練
- 4 就労移行支援

問題 141 精神疾患をもつ患者の薬物療法時の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 事前に薬効や副作用を具体的に説明する。
- 2 服薬を中断や拒否する場合は、その理由を尋ねる。
- 3 有害作用がみられたが、しばらく様子を見るよう伝える。
- 4 薬の服用によって生じた変化を、言葉で伝える。

問題 142 抗精神病薬の副作用で、悪性症候群はどれか。

- 1 高熱
- 2 静止不能
- 3 前屈姿勢
- 4 起立性低血圧

問題 143 精神科病棟に入院中の患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 金銭や私物の管理は、必要に応じて看護師が行う。
- 2 レクリエーションなどへの参加を促す。
- 3 長期入院患者では、ホスピタリズムに陥らないよう注意する。
- 4 退院決定後に、退院指導を行う。

問題 144 拒食状態の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 患者が不安を表出できるように、信頼関係の構築を図る。
- 2 食事は、無理にでも食べるようすすめる。
- 3 拒食の理由について、聞くことは避ける。
- 4 栄養補助食品を用いることはしない。

問題 145 精神保健福祉にかかる保健所の業務で、正しい組合せはどれか。

- a 精神保健福祉相談
- b 訪問指導
- c 精神保健福祉手帳の交付
- d 応急入院

- 1 aとb
- 2 bとc
- 3 cとd
- 4 aとd

問題 146 発達段階と心の問題の組合せで、正しいのはどれか。

- 1 学童期 —— ピーターパン症候群
- 2 青年期 —— モラトリアム症候群
- 3 成熟期 —— エディプス・コンプレックス
- 4 老年期 —— <sup>から</sup><sub>す</sub>空の巣症候群

問題 147 社会生活技能訓練（SST）について、誤っているのはどれか。

- 1 運動機能の維持・回復のための訓練である。
- 2 対人的な対処能力や実生活上の技能を高めることを目的とする。
- 3 訓練には、ロールプレイングなどの技法を用いる。
- 4 看護師も講習を受けることで、実施することができる。

問題 148 自殺について、正しいのはどれか。

- 1 うつ病の極期に多くみられる。
- 2 自殺者の原因は、健康問題が最も多い。
- 3 自殺者は、女性が多い。
- 4 近年の自殺者数は、年間 10 万人を上回っている。

問題 149 アルコール関連障害について、正しいのはどれか。

- 1 病的酩酊<sup>めいてい</sup>は、記憶に影響を及ぼすことはない。
- 2 アルコール離脱症状の一つに、思考途絶がある。
- 3 アルコール依存には、身体依存はみられない。
- 4 断酒会などの自助グループがある。

問題 150 アルツハイマー型認知症について、正しい組合せはどれか。

- a 女性よりも男性に多い。
  - b 末期まで人格は保持される。
  - c 神経細胞の脱落が認められる変性疾患である。
  - d 記憶が早期に障害される。
- 1 a と b    2 b と c    3 c と d    4 a と d